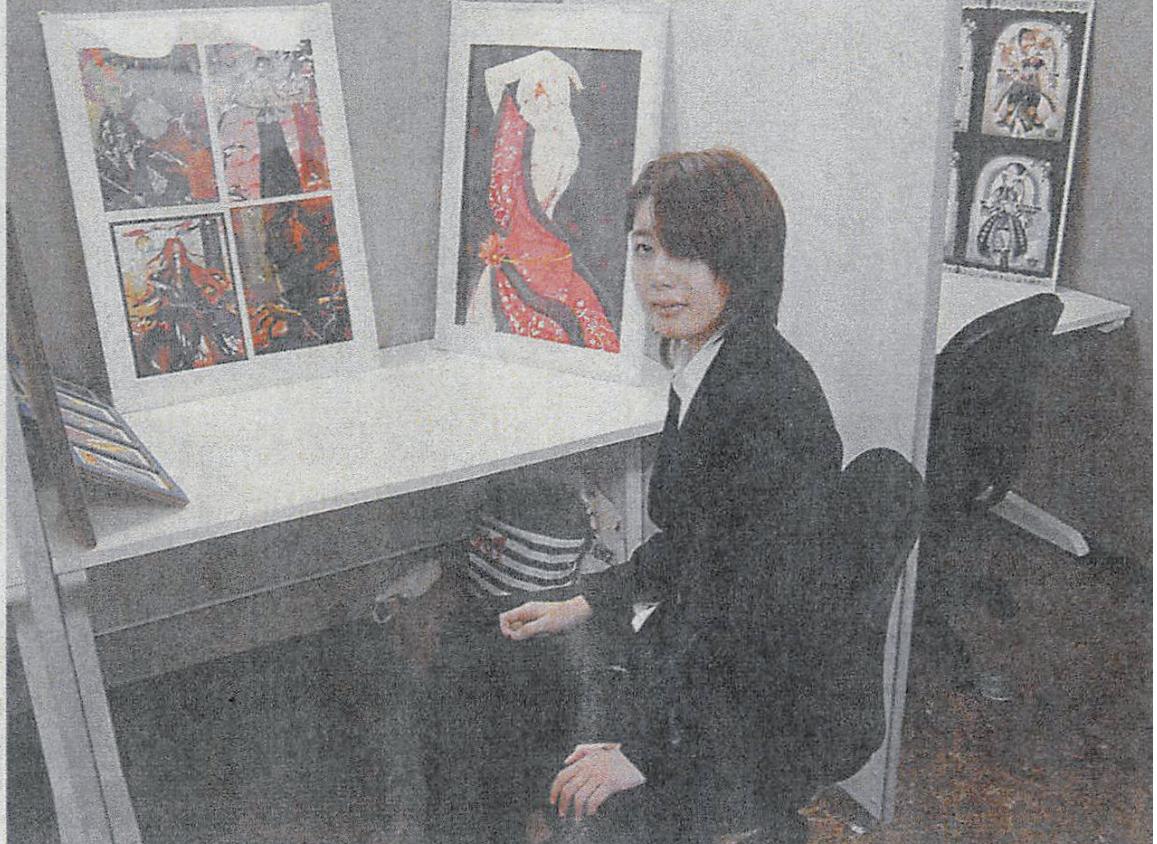


小倉版「トキワ荘」

漫画家育成



1950年代、故塙治虫氏を中心に若手漫画家が切磋琢磨した東京のアパート「トキワ荘」をイメージしたコワーキングスペース「COLT」が3日、北九州市小倉北区にオープンした。地元の若手漫画家やイラストレーター計14人が当面は地場企業のカタログ用の漫画などを描きながら将来の人気作家を目指す。

COLTは、野光司さん(55)が開設し、起業による雇用創出を掲げたコワーキングスペース「COLT」と名付けた。

JR小倉駅近くのビルのワンフロア約120平方㍍に漫画やイラストを描くための18人分の机を用意。動画投稿サイト向けの映像撮影スタジオやミーティングスペースなども整備した。

仕事する場所。COLTは同市で長年、映像コンテンツやイベントを手がけた大野光司さん(55)が開設し、起業による雇用創出を掲げる市も協力した。活動は「OKIWA創プロジェクト」と名付けた。

収入源としてマスコットキャラクターや看板の製作など既に約1000万円分を受注した。

最初の14人は大野さんが発掘し、声をかけた。大野さんは「全国に通じる力がある人もおり、売り出し方を考えたい」と話している。

【祝部幹雄、写真も】

漫画家の卵を支援するためオープンしたCOLT。写真的女性は来春の専門学校卒業後に入居を予定している。北九州市小倉北区米町1で3日